

(様式 1)

## 令和 5 年度 学力向上を図るための全体計画

学校名	墨 田 区 立 柳 島 小 学 校
校長名	藤 村 雅 彦

### 1 本校の学力に関する状況

#### (1) 墨田区学習状況調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2年からの6年までの17教科のうち、14教科において全国平均を上回った。</li><li>・ 4、5、6年生の国語科においてAB層の割合が前年を上回った。</li><li>・ 2年からの6年までの17教科のうち、7教科においてDE層の割合を減少させることができた。</li><li>・ 校内研究で取り組んだ理科については、研究主題としている主体的に学習に取り組む態度において、全ての学年で全国平均以上の成績を残した。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2年からの6年までの17教科のうちDE層の児童の割合が30%を超える教科が4教科あった。苦手分野の補充学習を通して、基礎学力の向上を目指す。</li><li>・ 4、5、6年生の理科において知識・技能面での習熟が十分ではないことがわかった。校内研究と連携し、自然事象の名称や実験器具の使い方といった基礎基本を大切にしながら授業改善を進め、定着をより一層図っていく。</li></ul>

#### (2) 意識調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 学級風土に関する調査項目について、ほぼ全国平均以上の割合で肯定的な回答が得られている。「笑顔で登校し、満ち足りた気持ちで家路につく。」という学校経営方針を全教職員が共通理解し、それに則った教育活動の成果が出ている。</li><li>・ いじめのサインや対人ストレスに関するリスク管理の調査項目について、ほぼ全国平均以上の割合で肯定的な回答が得られている。学校全体での心の教育の取組が奏功している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ソーシャルスキルに関する調査項目から、児童が人と関わり合う力を伸ばしていくための取組を行う必要があることがわかった。授業改善の中で対話的な学びを意識し、まなびの教室とも連携しながら指導を続ける。</li><li>・ 生活習慣に関する調査項目から、児童の基本的な生活習慣について改善策を講じる必要があることがわかった。保護者会や個人面談、学校からのお便りを通しての啓発を図り、児童の基本的な生活習慣の確立を図っていく。</li></ul>

#### (3) 墨田区学習状況調査や意識調査以外から明らかになっている学習に関する状況

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各教員が作成した令和4年度学力向上プランの地道な実践成果が現れてきている。</li><li>・ すみだGIGAスクール構想のステップ2の着実な実践の成果により、「どの教科でも」タブレット端末を利用した授業改善が行われた。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 児童の実態に応じた指導実践の工夫と、校内での共有を通して、令和5年度学力向上プランの実践を積み重ねていく。</li><li>・ すみだGIGAスクール構想のステップ2をさらにすすめるために、「どの教科でも」学びを深めるために、タブレット端末を効果的に活用できるように授業改善を行っていく。</li></ul>

## 2 本年度の学力向上に関する主な取組

### (1) 学校全体での組織的な取組

- ・朝読書や読み聞かせ
- ・図書室の積極的利用
- ・柳島学力テスト（年2回）
- ・ベーシックドリルの取組（年3回）
- ・年3回のふりかえり週間（2週間）の設定
- ・週1回の朝学習による振り返りシート（類似問題）の活用
- ・補習
- ・新チャレンジ学習
- ・夏休み補習教室
- ・家庭との連携（保護者会・個人面談・学校公開など）
- ・家庭学習定着化の継続と工夫（授業の復習や自学のすすめ）
- ・環境整備
- ・学習規律の徹底

### (2) 授業の充実

- ・基礎基本の定着
- ・学習道具としてのタブレット端末の日常的な活用（ロイロノートの活用）
- ・ICT機器の効果的活用
- ・学習の振り返り
- ・思考整理のためのタブレット端末の活用
- ・具体的教材教具の提示活用
- ・観察実験活動や、体験学習の充実
- ・学び合い関わり合い
- ・問題解決学習
- ・ゲストティーチャー・学校支援ネットワークの活用
- ・学習感想

### (3) 教員の授業力・指導力向上

- ・学力向上プラン・個人学習プロフィールの作成
- ・児童理解
- ・個々の学習状況把握
- ・OJTの活性化
- ・主体的・対話的な学びを構築する校内研究
- ・校内外での教科研修への参加
- ・校内で互いの授業を見合う機会の工夫
- ・若手教員の授業観察

## 3 「令和6年度 墨田区学習状況調査」における目標

### (1) 目標

- ・AB層の割合の増加
- ・DE層の割合を減少。
- ・理科の学力のさらなる向上。